

# 相沢正人×中村浩子

MASATO IZAWA

HIROKO NAKAMURA

## 時代の鍵を見つけ、 強いクリエイティブで 時代の顔を生み出す術

女性誌の中で展開された『シロガネーゼ』『公園デビュー』『ガモーナ(巣鴨のおばちゃん)』という言葉聞いたことがあるだろう。それは編集者が周辺の日常を観察し、導き出した結果から産まれた言葉である。その言葉が世の中の流れを作り、ある一つの女性マーケットを生み出した。女性のマーケットもデフレに向かっているとされている。でも、それは女性マーケットが欲するものを低価格で提供する企業が増えたからである。しかし、もう一つの発想である女性マーケットを新たに創り出すことにシフトすることも出来る。その企業としても、個人としてのシフトチェンジが求められている時代だからこそ、時代の顔を作り出したVERYの創刊編集長と編集者から学び取ることが多い。マーケットを奪いあうことに終始するような企業戦略を見直し、新たな需要の芽を見つけ、それを育てるための事業を行うことが大切な時代です。だからこそ、数々の雑誌メディアを創刊してきた二人がビジネスを生み出す考え方を伝える講座である。

### Contents

VERY創刊と、  
そこに現れた  
30代女性市場とは？

理由なき  
流行のファクターを  
解析する。

流行は廃れる、  
だからあえて流行に  
しない事業戦略。

兆しを捉えて、  
世代を掴むことで  
マーケットは予測出来る。

デフレにおいて  
ブランドを作り上げる  
ために必要なこと。

990円ジーンズが  
生み出した功罪。

プロの消費者を  
味方につける。

女性のマーケットに幾年もの間挑戦し続け、常に新たな雑誌、言葉、商品、サービスを提供してきたからこそ語れる「消費者としての女性」の姿を徹底的に読み解ける講座です。

### PROFILE



相沢 正人(あいざわ まさと)  
キラー・コンテンツメーカー

(株)光文社に入社し、「茶髪」「公園デビュー」「シロガネーゼ」など生活する街に根ざした数々のヒット企画をネーミングと共に展開。同時にモラル発掘、育成にも力を入れる。2002年には月刊「VERY」編集長就任。その後独立し、2006年3月セブン&アイ出版 編集部長 就任。



中村 浩子(なかむら ひろこ)  
株式会社ヴィーナスプロジェクト  
代表取締役社長

大学在学中より光文社「J」誌にてファッション、ライフスタイルページを担当。女子大生ブームの時代にライターとして活躍。01年にはVENUS PROJECTとして独立し、ファッション誌で企画・編集を担当。06年には(株)セブン&アイホールディングス (株)セブン&アイ出版 スーパーバイザー就任。

■場 所/建立寺 福岡市中央区渡辺通5-7-24

■日 時/2010年1月13日(水)

(◎受付 12:30～ ◎開始 13:00～17:00)

■参加費 10,000円

■問い合わせ:(株)FACT TEL:092-736-0058

■主 催:全教研グループ・(株)インフィニットマインド

■企画・制作:(株)FACT・(株)8次元・(株)Saint Cross